



平成23年9月30日

各 位

上場会社名 セイヒョー  
 代表者 代表取締役社長 飯塚 周一  
 (コード番号 2872)  
 問合せ先責任者 管理部 課長 田畑 大吾  
 (TEL 025-386-9988)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年2月期決算短信発表時(平成23年4月12日)に公表いたしました、平成24年2月期(平成23年3月1日～平成24年2月29日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成24年2月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年3月1日～平成23年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,560	90	100	80	18.77
今回修正予想(B)	2,418	42	62	38	8.92
増減額(B-A)	△142	△48	△38	△42	
増減率(%)	△5.5	△53.3	△38.0	△52.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年2月期第2四半期)	2,111	△6	10	△90	△21.14

平成24年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年3月1日～平成24年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,910	30	50	30	7.03
今回修正予想(B)	3,769	5	30	10	2.34
増減額(B-A)	△141	△25	△20	△20	
増減率(%)	△3.6	△83.3	△40.0	△66.6	
(ご参考)前期実績 (平成23年2月期)	3,496	△67	△29	△179	△42.04

#### 修正の理由

当第2四半期累計期間は、販売部門においては、第2四半期会計期間は自社ブランド品の氷菓・アイスを中心に、高い水準で推移いたしました。第1四半期において東日本大震災の影響などにより当初の予想から大幅に下回り、挽回には至りませんでした。また、製造工場においては節電対応に伴う稼働率の減少及び生産効率の低下により、売上高は当初の予想から下回る見込みであります。

損益面については、継続的に販売費等の削減に努めておりましたが、東日本大震災の影響による節電対応を行った結果、製造工場の生産効率低下に伴う減収に加え、その対応のための自家発電設備費用が当初の見込みを上回り、製造原価が上昇した結果、売上総利益が減少し、営業利益、経常利益、四半期純利益はそれぞれ公表しております予想を下回る見込みであります。

通期の業績については、当第2四半期累計期間において、前回予想数値との差異が生じたことに伴い、通期業績予想についても上記の通り業績予想を修正いたしました。

なお、本日公表の「製造工場の合理化に関するお知らせ」とおり、徹底した業務の適正化及び収益の確保を図り、業績回復に努めてまいります。

#### 【業績予想に関する留意事項】

本資料に掲載されている業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上